



那覇市歴史博物館

那覇市歴史博物館企画展

OKINAWA BLACK 沖繩の黒い工芸 関連ギャラリー文化講座

現在開催中の企画展「OKINAWA BLACK 沖繩の黒い工芸」に関連して文化講座を開催します。テーマは「中国黒陶」です。中国黒陶は今から五千年前、先史時代の中国で作られた黒い土器です。沖繩で紹介される機会が少ない中国黒陶について、長らく研究を続けてこられた琉球大学の後藤雅彦先生をお呼びして講演いただきます。沖繩の黒、日本の黒とも違う世界をご紹介します。

「中国黒陶の世界」 12月9日(日) 14時~16時 【講師】後藤雅彦氏(琉球大学国際地域創造学部 准教授) 歴史博物館展示室内 観覧料が必要で 申 不要

歴史博物館と壺屋焼物博物館で二つの台、公開中!



日本民藝館蔵 緑釉盃台

壺屋焼物博物館特別展「民藝と壺屋焼」では日本民藝館所蔵の「角座付緑釉盃台」を展示中です。また歴史博物館特別展示室では「緑釉四方燭台」(国宝琉球国王尚家関係資料)を展示しています。盃台と燭台と器種の解釈は異なりますが壺屋焼の名品であり、以前から両者の関連が指摘されてきました。沖繩でこの二つを同時に見ることが出来る絶好の機会です。ぜひ両館にお立ち寄りください。それぞれの博物館のチケットの半券を受付に提示すると常設展観覧料が割引になります。詳しくは博物館受付にお問い合わせください。

国宝尚家資料12月の特別展示

「雪が描かれた紅型衣装」 11月30日(金)~12月26日(水) 那覇市歴史博物館(パレットくもじ4階) 開館時間10時~19時 木曜休館 観覧料 一般350円(大学生以下 無料) 電話 098-952266 FAX 098-952267

壺屋焼物博物館

民藝と壺屋焼とその影響と現在

壺屋焼物博物館の開館20周年を記念して特別展を開催しています。柳宗悦らが蒐集し日本民藝館に所蔵されている貴重な壺屋焼や、県外の博物館から河井寛次郎・濱田庄司の作品が、沖繩初公開の作品も併せて出品されています。本展では民藝の美しさや陶工と陶芸作家の関係性など、民藝に関する理論や壺屋焼との影響関係などをわかりやすく解説し、壺屋焼のこれからを模索します。 12月27日(木)まで 観覧料 無料

壺屋焼物博物館 3階企画展示室 シンポジウム 民藝に関する講演と沖繩陶芸の実作者によるパネルディスカッションを行います。 12月22日(土)14時~(13時半開場) 沖繩県立図書館ホール(泉崎1丁目20番1号) 共催 沖繩県立図書館 定 100人程度(申込不要) 費 無料

担当学芸員による展示解説会 12月23日(日)14時~※1時間程度 申 不要。当日、3階企画展示室にお集まりください。

学芸員と展示を見よう 常設展ギャラリートーク

学芸員が毎月テーマに沿って常設展示の解説をいたします。12月は「たいけんつばはく」と題し、幼稚園児から、小学生低学年向けの親子で楽しめる案内をいたします。 12月16日(日)10時~※1時間程度 費 常設展の観覧料(大学生以下無料) 申 不要。1階受付前にお越しください。

12月28日~1月4日は休館いたします

年明け後は新たな作品が展示された常設展もぜひご覧ください。 開館時間10時~18時(入館は17時半まで) 月曜休館 ※ただし、月曜日日の場合は開館 常設展観覧料 一般350円(大学生以下 無料) 電話 098-233761 FAX 098-233762

ぷち うちなーぐちや あじくーたー 今月のテーマ んじ がつ 那覇市文化協会 電話 098-119009

なは NEWS Digest なのはのホットな話題は市FacebookやLINE@で



10/12 みんなの力で街をキレイに ~道路ボランティア&GRS協定締結報告会~

道路の清掃活動や草花の植えつけなどを行う道路ボランティアとGRS(グリーン・ロード・サポーター)の協定締結の報告会を行いました。今回新たに道路ボランティア5団体、グリーン・ロード・サポーター8企業が那覇市と協定を結びました。 城間市長は「みなさまの活動は、協働によるまちづくりの発展につながる大変素晴らしい取り組みです。地域に根差し、愛着を持つとともに、誇りを持って活動していることに敬意を表します」と感謝を述べました。



10/28 恒久平和を誓う ~平成30年 那覇市戦没者追悼式~

平成30年那覇市戦没者追悼式(第23回なぐやけの碑慰霊祭)を旭ヶ丘公園内の同碑前で開催しました。市出身の沖繩戦没者の遺族ら約230人が参列し、犠牲者の死を悼むとともに恒久平和を誓いました。 城間市長は「私たちは、この豊かで平和な社会が、戦禍に奪われた尊い命の上に成り立っていることを決して忘れてはなりません。そして、いつまでもみんなが安心して暮らしていける心豊かな社会づくりに全力で取り組むことを、改めてお誓い申し上げます」と哀悼の辞を述べました。



11/3 1歳の誕生日おめでとう ~のうれんプラザ1周年祭~

市民・県民の台所として60年以上親しまれてきた農連市場を昨年末に閉鎖し、隣接地に約120店舗が入居する新施設「のうれんプラザ」を整備しました。11月をもって1周年を迎えたことから、のうれんプラザ正面入口で「パースデーセレモニー」が行われました。 城間市長は「子どもたちの笑顔が輝き、若者が将来に希望を持てる未来を実現するため、今後も心温かな安らぎのあるまちづくり、そして中心市街地を活かしたまちづくりを推進していきます」と祝辞を述べました。

交通事故 相続 離婚 借金問題 B型肝炎給付金 「相談して良かった」という声を多数頂いております!! 何度でも 無料 岡野浩巳 代表社員弁護士 電話 0120-55-7840